

報道資料

2016年11月16日

(公財)関西文化学術研究都市推進機構
担当 村山・飯島
TEL 0774-98-2230

第2回けいはんな IoT フォーラム (H28年度 IoT/IoE ビジネスセミナー)

「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」における「けいはんな分野融合・販路開拓事業」の一環として、下記のとおりフォーラムを行います。

開催日時：2016年11月24日（木）12時00分～17時30分
場 所：けいはんなプラザ 交流棟 3階「ナイルB」
(京都府相楽郡精華町光台1-7)

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構では、公益財団法人 京都産業21、京都産学公連携機構と連携し、今後著しい成長が期待できる IoT ビジネスに対し、最新情報のご提供・産々交流の場やビジネスマッチングの場の設定、企業間ネットワークの仕組みづくり支援、販路開拓支援により、IoT ビジネスへの進出に関心のある京都府内の中小・ベンチャー企業を支援するために、フォーラムを開催します。

第1回目を7月に開催した後、京都リサーチパークでもセミナーおよび研究会を開催し、今回はけいはんなにおける第2回目のフォーラムとなります。

○問い合わせ (公財) 関西文化学術研究都市推進機構
けいはんな IoT フォーラム事務局 担当：村山・飯島
(京都府相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ ラボ棟3F)
TEL：0774-98-2230 FAX：0774-98-2202

○今後の予定

IoT/IoE ビジネス研究会 第2回例会を12月に開催する予定です。

本事業は、京都府が厚生労働省の「戦略産業雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで実施する「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」の一環として実施するものです。(事業実施期間：平成28年度～30年度)

■主催：(公財)関西文化学術研究都市推進機構、京都府、(公財)京都産業21、
京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

平成 28 年度 IoT/IoE ビジネスセミナー

第2回 けいはんな IoTフォーラム

2016 年 **11** 月 **24** 日(木)

参加費無料 受付 12:00~

会場 けいはんなプラザ 交流棟 3 階ナイル B
京都府相楽郡精華町光台 1 丁目 7

対象 IoT にご関心をお持ちの企業、研究機関、
支援機関等

申込 WEB より申込み 詳細は裏面をご覧ください

(公財)関西文化学術研究都市推進機構 けいはんな IoT フォーラム事務局
TEL.0774-98-2230 MAIL.open-inv@kri.or.jp

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:00~13:05 | 開会挨拶 |
| 13:10~13:20 | 事務連絡(マッチング案内等) |
| 13:20~14:20 | 基調講演 『デジタルが社会・経済・産業・地方を変える』
講師:森川 博之 氏 東京大学 先端科学技術研究センター 教授 |
| 14:20~14:40 | 休憩 |
| 14:40~15:40 | 事例講演 1 『IoT 時代の画像・コンピューティングソリューション』
講師:永安 勝 氏 株式会社ソシオネクスト マーケティング統括部 フェロー |
| 15:40~16:40 | 事例講演 2 『先端技術とサービスイノベーション』
講師:小松崎 常夫 氏 セコム株式会社 常務執行役員 |
| 16:40 | 閉会 |

**開発製品
展示コーナー**
12:00~
17:30

(株)ソシオネクスト
セコム(株)

開発製品の
展示ブースも
設置!

平成28年度 IoT/IoE ビジネスセミナー 第2回 けいはんな IoT フォーラム

2016年11月24日(木) 12:00~17:30
【受付】12:00 より
【会場】けいはんなプラザ交流棟 3階「ナイル B」

■ 基調講演 「デジタルが社会・経済・産業・地方を変える」



森川 博之 氏

東京大学 先端科学技術
研究センター 教授

産業構造、経済構造、社会構造までも変革する起爆剤がデジタルデータである。あらゆる産業領域から生み出されるデジタルデータが事業や技術開発の再定義を促進し、生産性を向上させ新たな価値を創出する。今まで IT/ICT はコスト削減ツールとみなされることが多かったが、IoT (モノのインターネット) の言葉の登場により価値創出ツールとの理解が広がり始めており、ドラッカーが蒸気機関を例に出して喝破したように世の中の大きな変革につながっていく。本講演では、物理的資産のデジタル化の影響、汎用技術としての IT/ICT/IoT の捉え方、デジタル時代の事業組織のあり方、エコシステムが産み出す価値、デザイン思考での「気づく」「伝える」能力の重要性といった視点を紹介しながら、デジタルを駆動力としてイノベーションを生み出す考え方を示す。

1987年東京大学工学部電子工学科卒業。1992年同大学院博士課程修了。工博。2006年東京大学大学院工学系研究科電子工学専攻教授。現在、東京大学先端科学技術研究センター教授。2002~2007年情報通信研究機構モバイルネットワークグループリーダー兼務。モノのインターネット/M2M/ビッグデータ、センサネットワーク、無線通信システム、情報社会デザインなどの研究に従事。

電子情報通信学会論文賞(3回)、情報処理学会論文賞、情報通信学会論文賞、ドコモモバイルサイエンス賞、総務大臣表彰、志田林三郎賞、情報通信功績賞など受賞。新世代 M2M コンソーシアム会長、OECD デジタル経済政策委員会(CDEP) 副議長等。

総務省情報通信審議会委員、国土交通省研究開発審議会委員、文部科学省科学技術・学術審議会専門委員等。

■ 事例発表 「IoT 時代の画像・コンピューティングソリューション」



永安 勝 氏

株式会社ソシオネクスト
マーケティング統括部 フェロー

ソシオネクストは、「新しい価値を創造し社会に貢献する」を目標に設立されました。人の暮らしを豊かにするサービスを実現するソシオネクストの画像・コンピューティング分野のソリューションやキーテクノロジーをご紹介します。

1985年4月 松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)入社。コンピュータ、プロセッサの開発、デジタルテレビ等デジタル家電向け SOC およびソフトウェアの拡販業務に従事。2015年3月より、株式会社ソシオネクストのマーケティング統括部フェローとして新規ビジネス企画業務に従事。

■ 事例発表 「先端技術とサービスイノベーション」



小松崎 常夫 氏

セコム株式会社
常務執行役員

安全・安心のサービスの基幹は、困りごとの予兆となる「小さな変化」を捉え、その「変化の意味」を理解し、迅速適確に対応するプロセスであり、IoT はその「小さな変化」を捉える技術として真価を発揮します。「困ったときはセコム」と呼ばれる企業を目指し、安全・安心のサービスを創る立場から、IoT を始めた先端技術活用の戦略についてお話しします。

1978年早稲田大学理工学部卒業、セキュリティ事業では地域本部長や本社の技術部門・営業部門の責任者を歴任。また、新規事業の企画推進も数多く担当し、医療・防災・地理情報などの事業に携わる。2005年セコム(株)執行役員に就任、2009年からIS研究所所長(現職)に就任し、「先端技術でサービスイノベーション」をモットーに研究開発を担当する。2014年セコム(株)常務執行役員。

申込方法

下記 URL よりお申込みください。参加費は無料です。申込多数の場合はお断りさせて頂く場合がございますが、ご了承ください。

<https://keihanna.biz/forms/reg/1124.html>



(公財) 関西文化学術研究都市推進機構
けいはんな IoT フォーラム事務局

TEL : 0774-98-2230
Mail : open-inv@kri.or.jp

本事業は、京都府が厚生労働省の「戦略産業雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで実施する「京都次世代ものづくり産業雇用創造プロジェクト」の一環として実施するものです。(事業実施期間：平成28年度~30年度)

■主催：(公財)関西文化学術研究都市推進機構、京都府、(公財)京都産業21、京都産学公連携機構、京都次世代ものづくり産業雇用創造プロジェクト推進協議会 ■後援：(公社)関西経済連合会